



「自殺に傾いた人への電話相談支援」

電話相談や各種相談窓口等で、さまざまな生きづらさを抱え、自殺に傾いた人と出会う機会がありますが、落ち着いて適切な対応をするには、知識や相談スキルを身につける必要があります。

本研修の講義では、電話相談と面接相談の違いや、傾聴、リスクアセスメントと対応、若者のこころの特徴について学びます。

また、ロールプレイ等による演習を通して、共感や危機介入等、若者等への対応事例等、より効果的な相談スキルを身につけ、日々の相談場面での対応力の向上をめざします。

日 時 平成 30 年 8 月 20 日（月） 午前 10 時から午後 4 時まで

場 所 大阪赤十字会館 401 会議室（大阪府中央区大手前 2-1-7）

内 容 テーマ「自殺に傾いた人への電話相談支援」

○講義

- ・電話相談と面接の違い
- ・「聴くこと（傾聴）」とは
- ・援助（共感）的コミュニケーション技術
- ・「沈黙」
- ・リスクアセスメントと対応
- ・若者のこころの特徴について

○演習

- ・反復
- ・声のトーン
- ・オープンクエスチョン
- ・クローズドクエスチョン
- ・反射
- ・明確化

○ロールプレイ

- ・リスクアセスメントの対応事例

○グループワーク

講 師 関西福祉科学大学大学院 社会福祉学研究科 教授 都村 尚子 氏

対 象

- ・大阪府内（大阪市・堺市を除く）の保健所・保健福祉センター、市町村の保健・福祉関係部署で、精神保健福祉業務を含む相談支援業務に従事する職員
- ・大阪府内（大阪市・堺市を除く）の高等学校、大学、専修・各種専門学校等教育機関の職員

[定員 50 名（申込み先着順）]

[申込み方法]

下記の事項（①～⑧）をすべて記入の上、**必ず電子メール**でお申し込みください。
また、**研修ホームページからも直接申込みができます（FAXでの申込みは不可）。**

- ① 氏名（ふりがな） ② 職種 ③ 従事年数 ④ 所属 ⑤ 所在地
⑥ 連絡先（電話・Eメール） ⑦ 受講希望講義番号「J-2」とご記入ください ⑧ 受講動機

[申込み先]

研修ホームページ <http://kokoro-osaka.jp/>（「こころのオアシス」→「自殺対策研修」）
電子メール（J-2 研修） kenkosogo-g22@sbox.pref.osaka.lg.jp

***受講いただけない場合のみ連絡します。**

[申込み期限]

平成 30 年 7 月 31 日（火） *定員になり次第、締切りとさせていただきます。

[問合せ先]

大阪府こころの健康総合センター 事業推進課 担当：小椋・湯浅
電話 06-6691-2810（課直通）

【会場へのアクセス】



電車をご利用の場合

- 大阪メトロ「[谷町線](#)」の『天満橋駅』を下車 徒歩5分
- 京阪電車『天満橋駅』を下車 徒歩7分

バスをご利用の場合

- 大阪シティバス『大阪城大手前』下車すぐ